

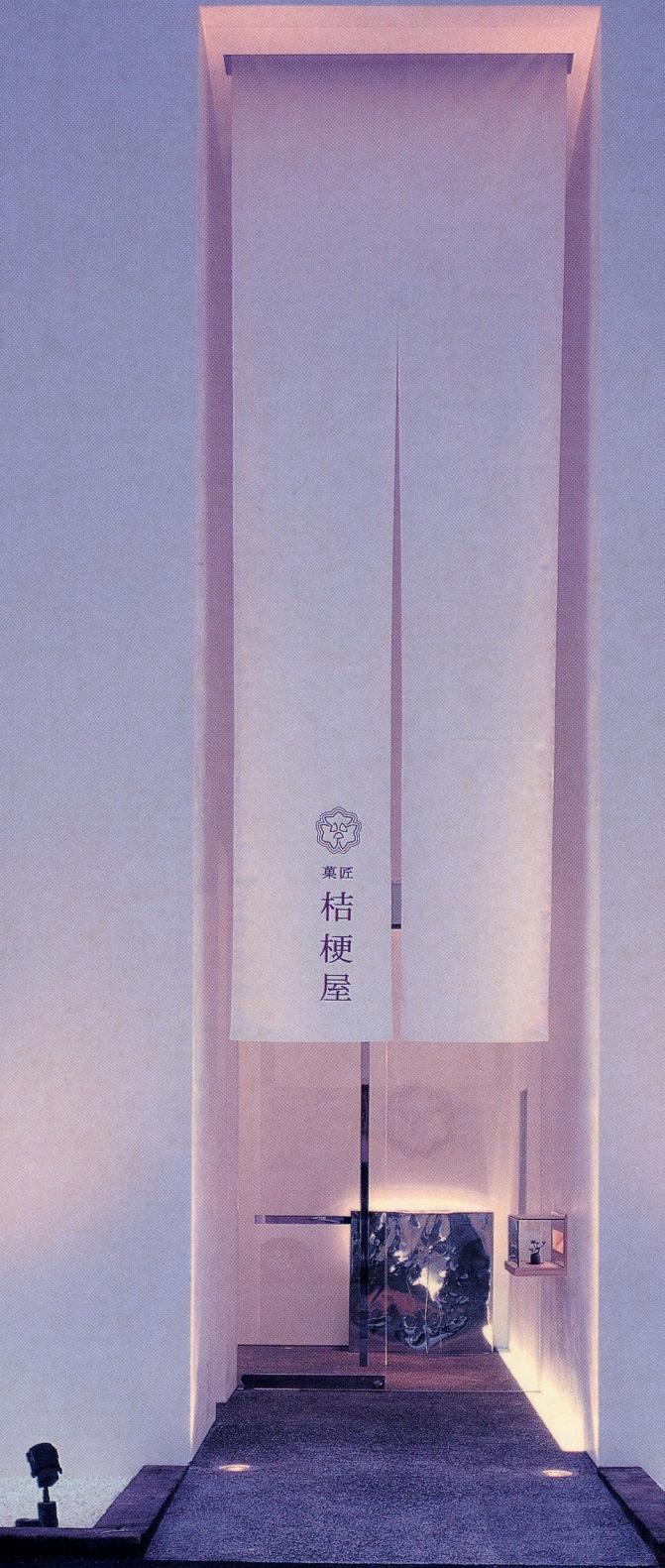
商店建築

SHOTENKENCHIKU Monthly Magazine of Shop Design & Interior Design

2006

4

Vol.51 No.4



業種特集

ファッションブティック

特集

ルーフトップ・デザイン

レポート特集

New Generation Design

クロエ 青山店

東京都港区南青山5丁目3-2
南青山スクエア1~2階

パリ発信ブランドの
国内旗艦店

設計／ソフィー・ヒックス S.H.
アーキテクツ リミテッド
協力／アックスデザイン
施工／吉忠マネキン

Boutique
Chloé Aoyama, Tokyo
Designer Sophie Hicks
撮影／凌川 敏



I階の壁面と棚什器。棚板は薄く見せるためにガラスと大理石の貼り合わせ

レジカウンター側から入り口を見返す。中央のスクリーンは樹脂パイプをガラスケースに詰めたもので、曖昧に視界を遮る





2階売り場。自然な回遊性を持たせるために明確な仕切りを持たないワンルーム的な構成。右奥はフィッティングルーム



ディスプレイのディテール



「フローティンググランドスケープ」と呼ばれるディスプレイが巡る2階。階段吹き抜けを通じて1階ともつながっている

浮かぶランドスケープ

ブランドのスタンスは、若々しくかつセクシーでラグジュアリー。私たちはそれを集約し、「クロエ」の持つスピリットを呼び起こすことが求められました。

素材のコントラストがその回答となっています。節の目が出た粗野な木パネルと金メッキの細いハンガーバイプ、あるいは光を拡散しつつ空間を緩やかに仕切るスクリーンと黒いカーペットで覆われた巨大なスピーカーなどです。

青山店をデザインするにあたり、私は何か違うことをするべきだと強く感じました。日本の買い物好きの女の子は非常に見識が高く、私は彼女たちを理解し、その感覚を特別なものにしたかった。そこで私たちは日本に出かけ、実際に見聞を広めた結果、西洋的な考え方を変えてみたのです。

(114ページへ続く)



ファサード夜景。極細のFLが仕込まれた発光するディスプレイパネルが目を引く

日本のアパートで見たデコレーションで覆われたインテリアと、そこにぎっしりと詰まった「コレクション」。日本の女性たちは商品を徹底的に研究し、自分が欲しいものをきっちりわかった上で買い物に来るそうです。それがおそらく日本の多くの店舗がウインドーディスプレイを持たない理由なのかもしれません。
そうした多くの発見ののち、私たちは“オタク的収集”を回想させる何かをヨーロッパから日本へ持ち込むと決めました。ヨーロッパに見られる露天市場を基にした「フローティング ランドスケープ」と呼ばれるものがそうです。宙に浮かんだそのオブジェに乗って、「クロエ」のアクセサリーは店内中を駆け巡っています。この店は、全体的にはパリ発信であるクロエの雰囲気をつくりつつ、きちんと日本の方も向いているのです。

（ソフィー・ヒックス）



階段を1階から見上げる

営業内容

開店：2006年1月14日

営業時間：午前11時～午後8時

定休日：なし

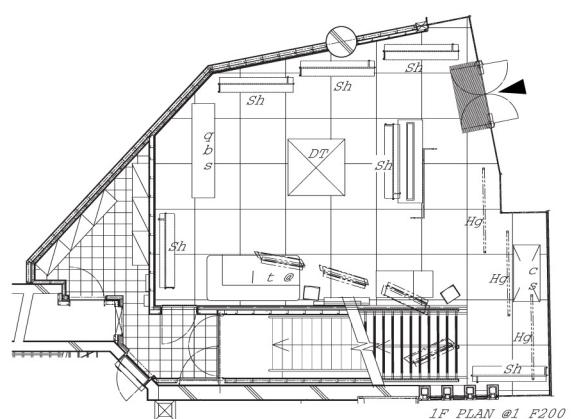
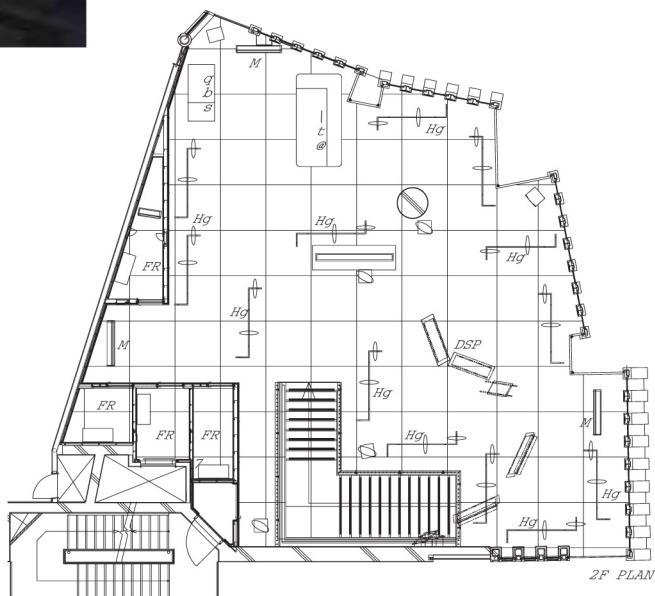
電話：(03) 5766-2781

経営者：リシュモンジャパン □ クロエ
主な取り扱い商品：1階／アクセサリー バッグ シューズ スモールレザーグッズ コスチュームジュエリー
2階／レディースウェア (RTW) シューズ ビーチウェア

主な仕上げ材料

ファサード：ディスプレイパネル（プリズメッキスパネル／SCRIPTUS）
床：モルタル下地イタリア製テラゾタイル200角t12.5貼り
壁：LGS組みPB下地EP 一部無機質エンジニアリングパネルt9二重貼り木練り付けエージング加工
天井：LGS組みPB下地AEP

什器：真鍮金色メッキ+大理石3（ピンクマーブル）+板ガラスt10
2F PLAN



「クロエ 青山店」データ

工事種別：内装のみ 新築

床面積：238.55 □ / 1階97.69 □ 2階140.86 □

工期：2005年10月1日～2006年1月10日

施工協力：空調・給排水衛生設備／新日本空調 電気設備／田丸電機 音響設備／DMX 照明器具／エルコ 家具・サイン／サボリティ